

だから、バイパス建設を…。

事業概要

国道8号の野洲市から栗東市までの区間は、沿道に工場、店舗、住宅等が連たんしており物流等の通過交通と地域住民の日常的な通勤、通学、店舗利用等を目的とした交通に広く利用されています。

しかし、近年の交通量の増加により交通容量を大きく超過し、交通混雑が慢性化しています。また、自動車交通が多いにもかかわらず2車線の道路であることから、朝夕の通勤・通学時間帯を中心に慢性的な交通混雑が発生するなど、幹線道路としての機能が低下しています。

このような状況を改善するため、「野洲栗東バイパス」が計画されたものであり、野洲栗東バイパスの完成により、国道8号の交通混雑の緩和、交通安全の確保、沿道環境の改善に寄与します。

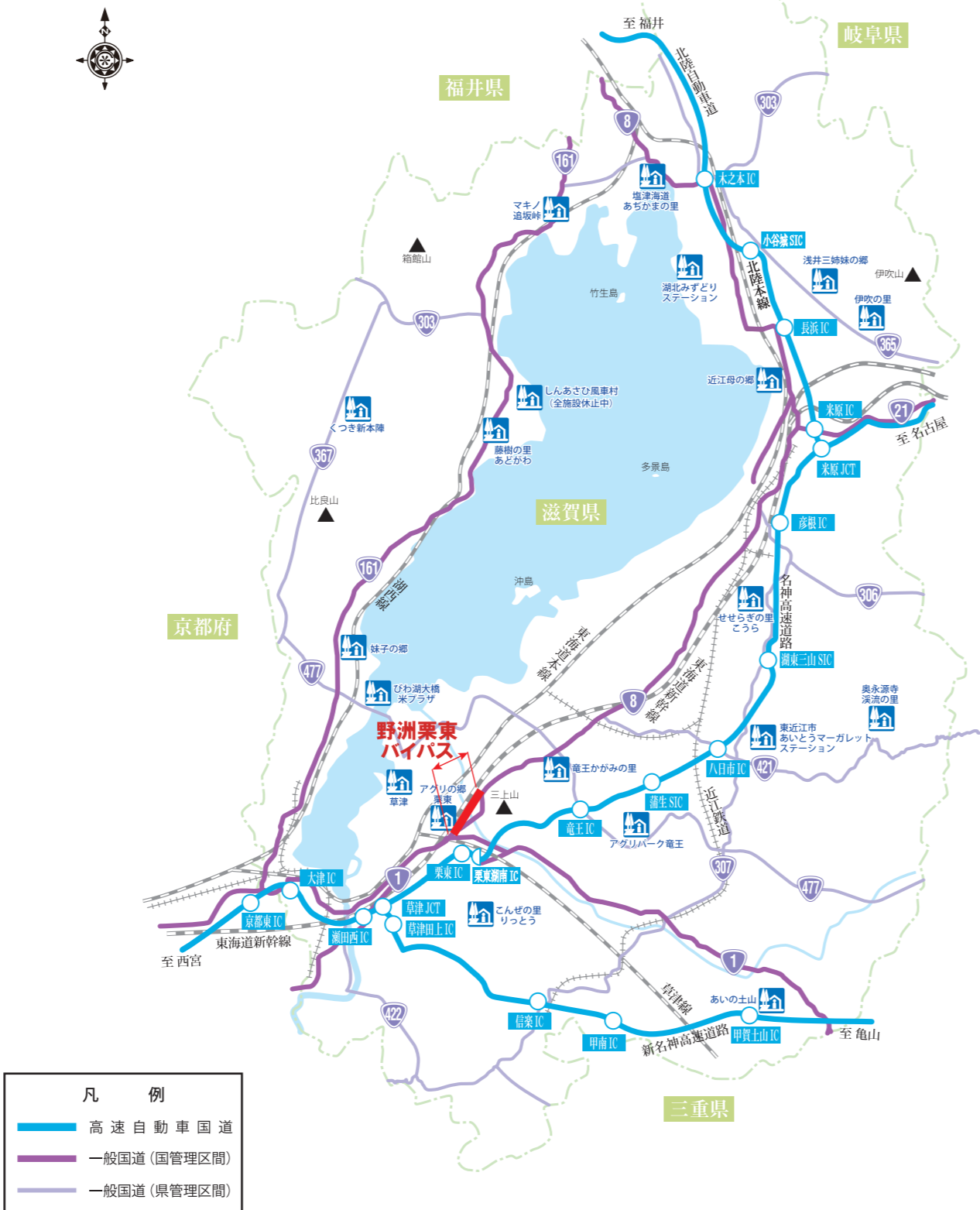
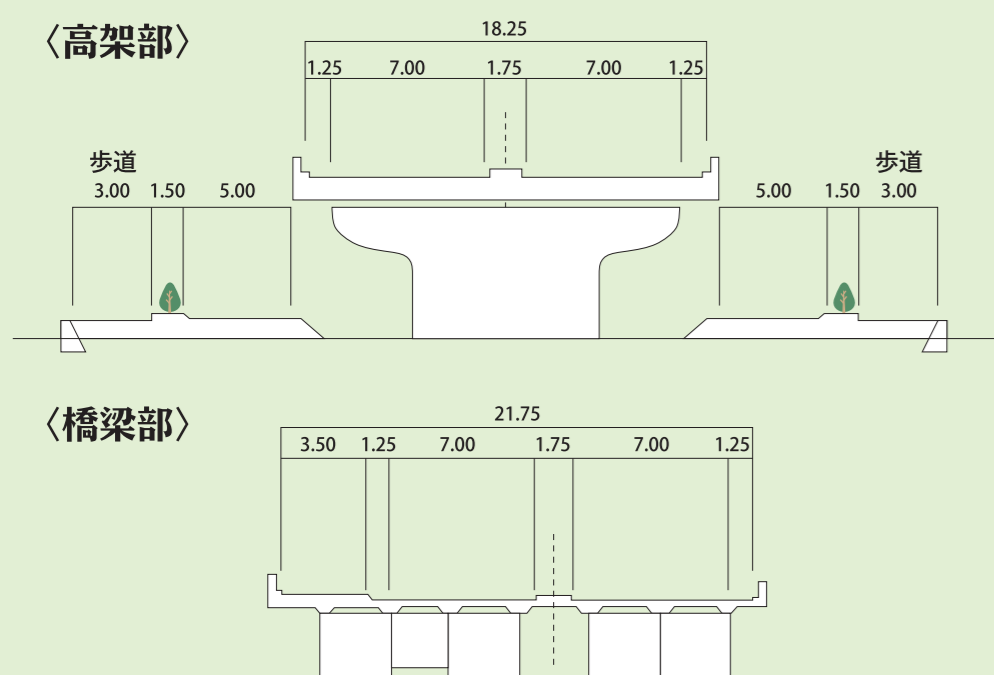
計画概要

区 間 滋賀県野洲市小篠原
～滋賀県栗東市手原
計画延長 4.7km
構造規格 第3種第1級
車 線 数 4車線
設計速度 80km/h

事業経緯

昭和57年度 事業化
平成12年5月26日 都市計画決定

標準断面図



道路緊急ダイヤル #9910 道路の異常を見たらお知らせ下さい
 全国共通電話番号 #9910 落下物 落石 雪崩 路面の破損 道路施設の破損 など
 ※運転中の通話は道路交通法により禁止されています。安全な場所に停車してからのご連絡をお願いします。

国土交通省近畿地方整備局 滋賀国道事務所 〒520-0803 大津市竜が丘4番5号 TEL.077-523-1741 (代) https://www.kkr.mlit.go.jp/shiga



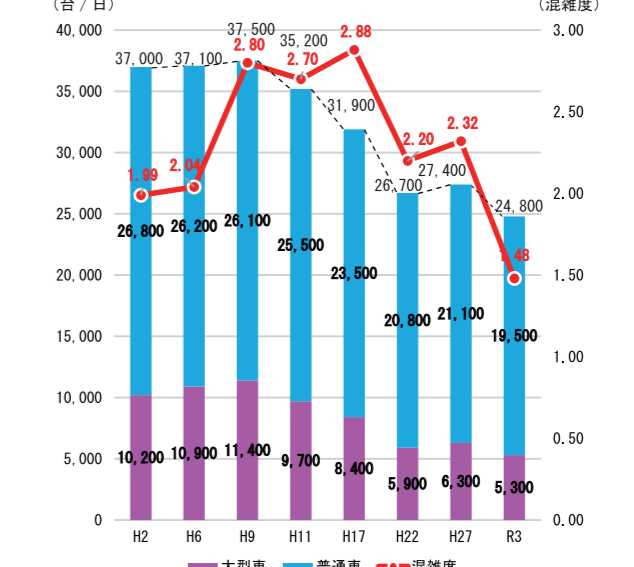
野洲～栗東間はパンク寸前!

国道8号の概要

国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、京都府京都市に至る約600kmの幹線道路であり、古くから沿道地域の産業や文化の発展に大きな役割を果たしてきました。

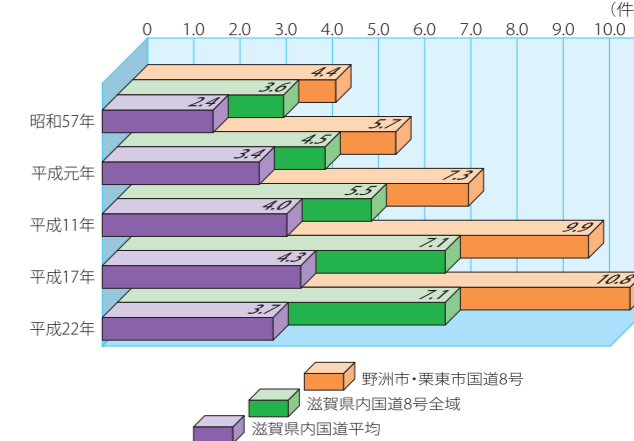
滋賀県内における国道8号は、滋賀県北部に位置する長浜市から、琵琶湖の東側を縦断し、大津市に至る106km(重複区間含む)の道路です。産業活動を支援するとともに、地域内を連結する生活道路として大きな役割を担っています。

国道8号(栗東市大橋)の交通量の推移



出典：道路交通センサス
 ●国道8号(バイパス並行区間)の交通量は交通容量を大幅に上回っており、混雑度も2.0を超えています。
 ※混雑度の解釈
 混雑度1.0未満・・・昼間12時間を通して、道路が混雑することなく、円滑に走行できる。
 混雑度1.75以上・・・慢性的混雑状態を呈する。
 出典：道路の交通容量

国道8号の事故発生状況



●対象地域の国道8号の延長当たり事故発生率は国道平均の2倍以上
 出典：滋賀の交通(滋賀県警察本部)

国道8号の交通状況



出典：滋賀国道事務所調査結果[平成24年10月16日(火)]



①御上神社前交差点付近から栗東方面を望む(平成24年11月1日撮影)
 ②宅屋交差点付近から野洲方面を望む(平成24年11月2日撮影)